

ごみ処理の現状と課題

この度、パンフレット改訂版の作成にあたり、燃えるごみの組成分析を行い、平成22年度の結果と比較したところ、紙製容器包装・プラスチック製容器包装・古紙類（新聞、雑誌類、段ボール、紙パック）につきましては、皆様の分別排出へのご協力により、いずれも約4%の減少となりました。

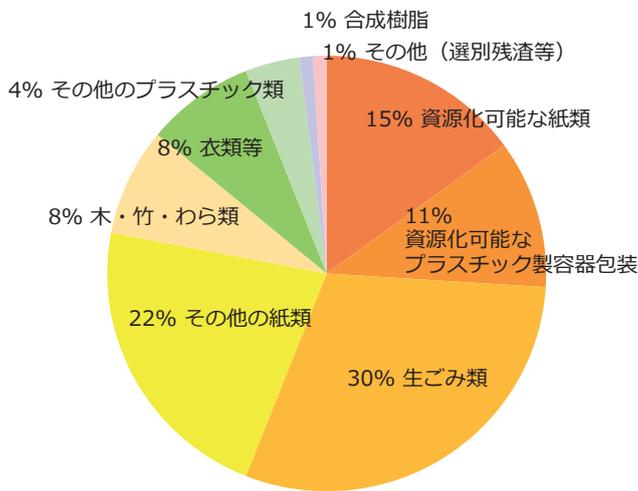
しかし、新「資源ごみ袋」に新たに追加した衣類等につきましては、燃えるごみとして多く出されており、約4.5%の増加となっております。リサイクル可能なものについては、資源ごみとして排出していただくことにより、ごみ処理手数料を含まない、安価な「資源ごみ袋」にて排出できますので、住民の皆様のご協力をお願いします。

また、生ごみ類につきましては、前回とほぼ同じ割合ではありますが、燃えるごみの約30%を占めております。生ごみは、食べ残しやまだ食べられるのに捨ててしまう食品が多く、これらは「食品ロス」と呼ばれ、現在、大きな問題となっております。また、生ごみの約80%が水分といわれていることから、工夫とひと手間でごみの減量化が可能ですので、今回、食品ロスを減らす取り組みとあわせて紹介いたします。

これからも、住民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

ごみの処理の現状 可燃ごみ組成分析結果より（平成29年7月実施）

組成分析の結果



資源化可能な紙類とは、

紙製容器包装、雑誌類、段ボール、新聞など

資源化可能なプラスチック製容器包装とは、

ポリ袋類、トレイ、カップ・パック類など

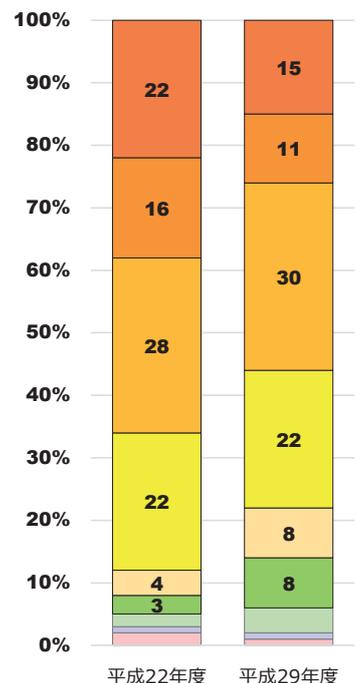
生活系可燃ごみ組成分析とは、

5市町村から収集した生活系可燃ごみ、約300kgを無作為に取り出した試料を、種類ごとに分別し重量と体積を求めたもの。

前回との組成割合の比較

(単位：%)

区分	年度	平成22年度	平成29年度	増減
資源化可能な紙類		22	15	△7
資源化可能なプラスチック製容器包装		16	11	△5
生ごみ類		28	30	2
その他の紙類		22	22	0
木・竹・わら類		4	8	4
衣類等		3	8	5
その他のプラスチック類		2	4	2
合成樹脂		1	1	0
その他（選別残渣等）		2	1	△1



ごみの処理の課題 可燃ごみ組成分析結果を踏まえて

「資源化可能な紙類」分別排出の徹底

今回の組成分析の結果、資源化可能な紙類の組成割合につきましては、前回と比較すると約7%減少しておりますが、紙製容器包装である紙箱、包装紙、紙袋や、古紙類である新聞、雑誌類、段ボールなど、まだ全体の15%が分別可能な紙類であったため、さらなる分別排出にご協力ください。

紙箱類	包装類	紙袋類	紙の缶・カップ類	新聞	雑誌類	段ボール	飲料用紙パック
種類：紙製容器包装 排出方法：資源ごみの指定袋またはひもで十文字に束ねる 詳しくは19頁をご覧ください。				種類：古紙類 排出方法：種類別にひもで十文字に束ねる 詳しくは18頁をご覧ください。			

「資源化可能なプラスチック製容器包装」分別排出の徹底

資源化可能なプラスチック製容器包装の組成割合につきましては、前回と比較すると約5%減少しておりますが、ポリ袋、レジ袋、トレイ、カップなど、まだ全体の11%が分別可能なプラスチック製容器包装であったため、さらなる分別排出にご協力ください。

ポリ袋類	白色・着色トレイ	カップ・パック類	ボトル類	キャップ類
種類：プラスチック製容器包装 排出方法：資源ごみの指定袋 詳しくは25頁をご覧ください。				

「衣類等」の排出方法について

衣類等につきましては、平成29年4月1日の新「資源ごみ袋」導入時に、資源ごみに追加し、住民の皆様の負担軽減を図ったところですが、衣類等の組成割合は、残念ながら前回より約5%上昇という結果となりました。

資源ごみ（リサイクル）として排出することにより、ごみ処理手数料を含まない安価な「資源ごみ」の指定袋で排出が可能となりますので、皆様どうぞご活用ください。

種類：衣類等 排出方法：資源ごみの指定袋 ※焼却を希望の場合は「燃えるごみ」の指定袋で排出してください。 詳しくは21頁をご覧ください。														



燃えるごみの指定袋で排出した場合と、資源ごみの指定袋で排出した場合の費用の比較

<p>燃えるごみの指定袋で排出した場合</p> <p>大袋 45Lで1袋排出すると 1袋あたり 55.00円です。 小袋 30Lで1袋排出すると 1袋あたり 41.50円です。</p>	<p>資源ごみの指定袋で排出した場合</p> <p>大袋 45Lで1袋排出すると 1袋あたり 15.35円です。 小袋 30Lで1袋排出すると 1袋あたり 11.70円です。</p>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

結果：資源ごみの指定袋で排出した方が

大袋 45L 1袋の場合 **39.65円**お得です。年間5袋排出したとすると およそ**200**円お得です。
小袋 30L 1袋の場合 **29.80円**お得です。年間5袋排出したとすると およそ**150**円お得です。

廃棄物制度のしくみ

3R活動への取り組み

ごみ処理の流れ

ごみ処理の現状と課題

ごみ処理の状況と有料化の効果

指定ごみ袋の種類と販売価格

資源とごみの分け方と出し方への案内

燃えるごみ

古紙類

紙製容器包装

衣類等

かん類・金属類

びん類

ペットボトル

プラスチック製容器包装

燃えないごみ

粗大ごみの処理の仕方

廃家電品の処理の仕方

農業空容器の回収案内

施設利用のご案内

その他の回収案内

ごみ集積所に出せないもの・受入できないもの

よくある質問

資源とごみの分別辞書

組合からの案内

生ごみ類の減量化

生ごみ類の組成割合につきましては、前回から約2%上昇しており、全体の約30%を占めております。生ごみの減量化については、全国的に問題となっており、様々な取り組みがなされておりますので、主な取り組みとして、「食品ロスの減量化」と「生ごみの減量化」についてご紹介いたしますので、住民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

食品ロスの減量化への取り組み

食品ロスとは「**食べ残しなどまだ食べられるのに捨ててしまう食品**」のことです。

● 家庭では、

「買いすぎない」

- ・買い物をする前に冷蔵庫の中身を確認しましょう。
- ・ばら売り、量り売り、少量パックなどを利用して必要な量を買きましょう。

「作りすぎない」

- ・残さず、食べられる量を作りましょう。
- ・調理くずとと思っているものが、他の料理に使えないか考えてみましょう。
- ・必要以上に皮を厚く切っていませんか。

「食べ残さない」

- ・食べられる量を皿に盛りつけ、残りは冷蔵庫で保管しましょう。
- ・残った料理を使って、他の料理に作り変える工夫をしてみましょう。

その他には

- ・食材にあった保存方法をすることで、食材を長持ちさせましょう。
- ・出された料理はきちんと食べきるよう心がけましょう。

● 外食をするときは、

- ・小盛りやハーフサイズがある場合は利用しましょう。
 - ・ない場合は「量を減らせませんか？」と店員さんに相談してみましょう。
 - ・苦手な食材が入っているときは、その食材を抜いてもらえないか相談してみましょう。
 - ・残った場合は持ち帰りが可能か確認してみましょう。
- ※持ち帰りについては、条件やお互いの責任について、お店の人と十分話し合ってから行いましょう。
- また、持ち帰ったものは早めに食べ、食中毒などの危険を感じたときは、食べないで廃棄しましょう。

● 宴会のときは、

- ・参加者の年齢、性別を考え、適切な量の料理を注文しましょう。
- ・3010（さんまるいちまる）運動を推進しましょう。

〈乾杯後30分間〉

⇒ 席を立たずに料理を楽しみましょう。

〈お開き10分前〉

⇒ 自分の席に戻って、再度料理を楽しみましょう。

What's 3010?
宴会における大量の食品ロスを減らすため

最初の **30** 分 最後の **10** 分

皆で食べる時間を設けましょう。それが3010運動です。

大量の食品ロスが 重大な問題に なっています	日本における 食品ロスは年間 約621万トン	それは世界全体の 食品援助量の 約2倍	国民一人あたりが 毎日茶碗一杯分 捨てている量に匹敵
------------------------------	------------------------------	---------------------------	----------------------------------

CHECK!

「賞味期限」と「消費期限」の違いについて

期限切れで捨てようと思ったその食品は、まだ食べられるものかもしれません。

それぞれの期限の意味を正しく理解しましょう。

区 分	賞 味 期 限	消 費 期 限
意 味	おいしく食べることができる期限です。この期限を過ぎても、すぐに食べられないということではありません。	この期限を過ぎると食べないほうがよい期限です。
表 示 方 法	3ヶ月を越えるものは年月で表示 3ヶ月以内のものは年月日で表示	年月日で表示
対 象 の 食 品	スナック菓子、カップめん、缶詰など	お弁当、サンドイッチ、生めんなど

● **水切りを徹底する**

生ごみの80%~90%は「水分」です。まずは、生ごみの水切りでごみを減らしましょう。

■ **生ごみの水分をしっかりと絞る**

- 手でギュッと絞ってから、生ごみを捨てる習慣をつけましょう。
- 手で絞るのに抵抗がある人は、びんやペットボトルの底を利用してみましょう。
- 水切りネットを活用すると約10%の減量となります。



■ **生ごみになるものを水に濡らさない**

- 皮むきが必要な野菜や果物などは、洗う前に皮むきをしてみましょう。
- 泥の付いた野菜などは、先に洗って乾いてから皮むきをしましょう。
- 野菜や果物の皮・芯・クズなどは、三角コーナーや排水溝の受け皿に捨てない。

■ **生ごみを乾かす（自然乾燥）**

- 野菜や果物の皮・芯・クズなどを自然乾燥させることで、ごみの減量化と腐敗や悪臭を防ぐ効果もあります。

廃棄物制度のしくみ

3R活動への取り組み

ごみ処理の流れ

ごみ処理の現状と課題

ごみ処理の状況と有料化の効果

指定ごみ袋の種類と販売価格

資源とごみの分け方と出し方への案内

燃えるごみ

古紙類

紙製容器包装

衣類等

かん類・金属類

びん類

ペットボトル

プラスチック製容器包装

燃えないごみ

粗大ごみの処理の仕方

廃家電品の処理の仕方

農業空容器の回収案内

施設利用のご案内

その他の回収案内

ごみ集積所に出せないもの・受入できないもの

よくある質問

資源とごみの分別辞書

組合からのご案内



みんなで「**生ごみの水切り**」をすると、こんなにごみの量が減らせます。

平成28年度の燃えるごみの量（収集量 16,397 t ＋自己搬入量 1,251 t ）		17,648 t ／年
燃えるごみのうち、生ごみ量の割合（組成分析結果）	およそ 30%	5,294 t ／年
生ごみのうち、水分の一般的な割合	およそ 80%	4,235 t ／年

■ **生ごみの水切り**をして、水分の割合 **80%**を

- 60%** まで減らすと **3,176 t**となり、重量で **2,118 t**、割合で **12%**減らすことができます。
- 50%** まで減らすと **2,647 t**となり、重量で **2,647 t**、割合で **15%**減らすことができます。
- 40%** まで減らすと **2,117 t**となり、重量で **3,177 t**、割合で **18%**減らすことができます。

● **生ごみの堆肥化に取り組む**

生ごみを「有機資源」に生まれ変わらせて、家庭菜園などに「生ごみ堆肥」を役立ててみませんか？

—おもな生ごみ堆肥化の方法—

電気式生ごみ処理機	コンポスト（コンポスター）	密閉式容器	段ボールコンポスト
<p>乾燥式 バイオ式</p>			

■ **電気式生ごみ処理機（乾燥式・バイオ式）**

乾燥式は、温風などで加熱することで、生ごみの水分を蒸発させて減量し衛生化を行うもの。
 バイオ式は、温度調整、攪拌などで好気性菌が活動しやすい環境を作り出し、生ごみを堆肥化するもの。
 手軽に生ごみを処理したい。また近隣を気にせず屋内で処理したい方に向いています。（一部バイオ式は除く）

■ **コンポスト（コンポスター）**

庭や畑などにプラスチック製の円柱を埋め込み、土壌微生物により生ごみを堆肥化するもの。
 庭や畑があって堆肥づくりをしたい人や、家族が多く、生ごみがたくさん出る方に向いています。

■ **密閉式容器**

空気を遮断した密閉式の容器に生ごみを入れ、EMほかしなどを振りかけて嫌気性菌により発酵させるもの。
 液肥を家庭菜園やガーデニングに活用したい人や、EMほかしが容易に手に入る、自分で作れる方に向いています。
 （EMほかしとは、EM菌を米ヌカなどに入れて、EM菌を大量に増やしたもの。）

■ **段ボールコンポスト**

生ごみを分解する基材を段ボール箱の中に入れ、手やスコップなどで攪拌することで、好気性菌により生ごみを堆肥化するもの。
 なるべく経費をかけずに、身近なもので取り組みたい方に向いています。



電気式生ごみ処理機やコンポスト購入費の一部について、補助を受けられる場合がありますので、お住まいの市町村担当窓口にご確認ください。